

平成30年1月 市薬研修案内

会員各位

一般社団法人福岡市薬剤師会

下記のとおり、研修会を開催いたします。

◇開催場所：福岡市薬剤師会館 4F 講堂 福岡市中央区今泉 1-1-1 TEL：(092) 714-4416

開催日	研修会名	演題・講師など
1月10日 (水) 19時30分	Basic Study 《学術・研修委員会》	演題：「糖尿病患者における骨粗鬆症治療の重要性」 演者：産業医科大学 第一内科 准教授 岡田 洋右 先生 ◇PS項目：2-2-53～55・83～86・143・144/2-3-24 【要旨】高齢化社会の到来により骨粗鬆症の重要性がクローズアップされている。本邦では、骨粗鬆症の罹患者数は1000万人とされ、今後もさらに増加の一途を辿ることが予想されている。骨の強度は加齢に伴い弱くなり、ある程度以下になると、日常生活におけるわずかな外力でも骨折するようになる、これが骨粗鬆症である。骨粗鬆症は誰にでも存在する可能性があり、最近では糖尿病と骨折リスクとの関連が報告されている。骨折を防ぎ、健康寿命を保つためには、自覚症状がない早期に診断し、適切な薬剤を用いた治療と自己管理を行うことが重要である。
1月16日 (火) 19時30分	薬物療法研究会 《学術・研修委員会》	情報提供：「リフキシマ錠 200 mg」（あすか製薬） 演題：「肝硬変合併症のコントロールについて」 講師：国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 肝臓内科 肝胆膵内科統括部長 高橋 和弘 先生 ◇PS項目：確認中（確認でき次第、HP等でお知らせします。） 【要旨】肝硬変の合併症にはどんなものがあるのでしょうか。最も大変なのは肝不全、肝臓が体を支えることができない状態です。合併症と呼ぶよりも、肝硬変そのもの末期状態です。一般的な肝機能の合併症として大切なのは、食道静脈瘤、肝性脳症、腹水、肝性糖尿そして肝癌です。また命には関わらないのですが、しつこい搔痒感もQOLを悪くします。肝硬変になって最も困るのは、普通の人なら助かる病気で命を落としてしまうことがあることです。肝硬変だから手術ができなかったり、薬が使えなかったり、治りが悪かったり。肝硬変とは怖い病気ですね。
1月18日 (木) 19時30分	東大・薬剤師会 育薬セミナー 《学術・研修委員会》	テーマ：抗ウイルス化学療法剤 グレカプレビル水和物・ピブレンタスビル 製品名：マヴィレット配合錠（アツヴィ） 講師：東京大学大学院 薬学系研究科 育薬学講座 教授 澤田 康文 先生 ◇PS項目：1-1-1/1-2-1・2/1-3-1～4/2-1-4・6・22・24・26・29・30 2-2-26～28・103・120～123・127～136・140～153 2-3-1・3～5・31～38/4-1-1～5
1月23日 (火) 19時30分	Special Study 《九州医療センター》 連携セミナー 《学術・研修委員会》	演題：「皮膚アレルギー疾患の治療」 演者：国立病院機構九州医療センター 皮膚科・アレルギー科 科長 占部 和敬 先生 ◇PS項目：確認中（確認でき次第、HP等でお知らせします。）
1月25日 (木) 19時30分	東大・薬剤師会 育薬セミナー 《学術・研修委員会》	テーマ：双極性障害のうつ症状治療薬 クエチアピン fumarate 製品名：ピブレッソ徐放錠 50 mg/150 mg（アステラス製薬） 講師：東京大学大学院 薬学系研究科 育薬学講座 教授 澤田 康文 先生 ◇PS項目：1-1-1/1-2-1・2/1-3-1～4/2-1-4・6・22・24・26・29・30 2-2-74～76・120～123・127～136・140～153 2-3-1・3～5・19・31～38/4-1-1～5

☆研修会の動画配信システムについて（福岡市薬剤師会 会員向けサービス）

福岡市薬剤師会の会員の先生方は、福岡市薬剤師会の会員向けホームページで過去の研修会の動画及び配付資料を閲覧することが出来ます。

閲覧の際は、事前に登録をお願いいたします。詳しくは、事務局へお問い合わせください。

◇PS（プロフェッショナルスタンダード）項目について

薬剤師が生涯にわたって学習すべき項目をまとめた「プロフェッショナルスタンダード(PS)」(日薬作成)の該当項目を研修一覧に追加しました。(一覧は、市薬ホームページにてご確認ください。)

◇研修会資料は福岡市薬剤師会ホームページの学術研修委員会資料に掲載しています。

◆取得研修単位：1単位 ※育薬セミナーシールのみ1.25単位

※県薬研修カードをお持ちの方は、必ずご持参下さい。

※研修会の開始時刻より20分以内に受付を済まされた方には、研修単位を発行いたします。

その後受付けの方は、受講は可能ですが研修単位の発行は出来ませんのでご了承ください。

※研修単位は、申請状況によっては単位が認められない場合もございます。ご了承下さい。

◆受講料：福岡市薬剤師会所属のA会員・B会員・研修メンバー会員の先生は、無料。

それ以外の方（非会員を含む）は、受講料として3,000円の負担をお願いします。

※福岡市薬剤師会で開催される研修会・説明会等の運営は、保険薬局会費により運営しております。

詳しくは、福岡市薬剤師会事務局へお問い合わせください。(TEL：092-714-4416)